

YANAGAWA 2013. NO.210



# 寒さに負けず 元気スタート

市ロードレース大会が12月1日、やまと学校で開催されました。レース前には緊張していた児童たちですが、スタートの合図が鳴ると、元気いっぱいに駆け出して行きました。

大会の結果は13ページに掲載しています。

## 今号の内容

ページ

- ◆ よかもんまつりに 6 万 7000 人来場 2
  - ◆ うまかもん試食 参加者募集ほか 3
  - ◆ 冬の省エネ、節電にご協力をほか 4
  - ◆ 償却資産の申告は 1 月 31 日までほか 5

◆市民のひろば (6-7) ◆俳句 (7) ◆情報わいど  
(8-12) ◆がんばったね・ぬくもり (12-14) ◆も  
ちふみデビュー (14-15) ◆人権・同和教育シリ  
ーズ (16)

◆人権・同和教育シリーズ…No.104



昭代第二小学校 3 年  
くどう  
工藤 みはる さん

# 人權作文

## 市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。

友だちつていいなあ

なりました。  
その友だちはやせこじゅ。  
友だちが遊んでるのと並んで、わ

いろんな友だちがいます。いっしょに笑い合ったり、勉強を教えてたりできる友だちです。

して、わたしの宝物をさらして  
いたいと愚らます。

ちがうね。じめじめにかも  
したりするか、おぐになかな  
ねつしも。

わたしの弟は、一年生のと  
きから一ヶ月後です。

3年生の始めに、新しい友だ  
ちが来ました。私の友だちは、  
はじめのうちはじめじめして、  
いつも話すことじめじめでした。  
でも少ししあつなれていくの  
で、じめじめの気持ちもなく

「かたつねやうふ。」  
「うとうよ。」  
「うとうよ。」

しかたがわからぬ」とも「はべ  
そつとわかりやすく教えてくれ  
ます。漁り「ぐがなう」とも「わせ」  
とかしいれまわ。

友だちは、わたしの宝物です。  
今までのわたしは、友だちから  
「声をかけられる」ことが多かつ  
たような気がします。  
今度からは、もっと自分がい  
進んで声をかけられる人になり  
たいです。  
そして、「友だちっていいな  
あ。」とみんなが思えるようにー<sup>ー</sup>  
てらきたいです。  
これからも、友だちを大切に

**【評】** どんなときでも、声をかけてくれる友だちがいるみはるさんは、すばらしいと思います。「友だちは宝物」と感謝の気持ちを持つていてるからでしょうね。これからも、自分から進んで声をかけていけば、もつとたくさんの宝物ができるでしょう。



●発行 柳川市 / 〒 832-8601 福岡県柳川市本町 87-1 ☎ 0944・73・8111 ●編集 総務部企画課広報広聴係（直通）☎ 0944・77・8425  
FAX74・5520 ●市公式サイトアドレス <http://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/> ●メールアドレス [kouho@city.yanagawa.lg.jp](mailto:kouho@city.yanagawa.lg.jp)  
※この広報紙は、市公式サイトで公開しています。



# うまかもんつくりぐっちょ4 試食 参加者募集

柳川の特産品を使った22の新商品が無料で試食できます



ハンバーガーや菓子、ジャム、佃煮、ラーメンなど22商品が誕生

## 日時・会場

◇日時 1月25日(土)、午後2時20分~4時

◇会場 水の郷ホール

## 参加申込

◇申込方法 柳川ブランド推進協議会事務局(市柳川ブランド推進室)へ電話で申し込み。先着100人  
※参加者の氏名、住所、電話番号をお伝えください。  
後日、入場券を郵送します。

◇申込日時 12月16日(月)~1月17日(金)、午前8時30分~午後5時(平日のみ)



市民ステージでフラダンスを披露した「ハーラウフラ」



天然本マグロの解体実演には黒山の人だかり

## 新商品は2月1日から一斉販売

うまかもんつくりぐっちょ4の新商品が完成しました。4回目となつた今回は、「イチジク」「海苔」「芝エビ」を使って、和・洋・中の飲食や和洋菓子店、パン屋、喫茶店など11店舗が、腕によりをかけて22の商品を開発。今回開発された新商品を試食する完成発表会を開きますので、ぜひご参加ください。

問い合わせは、柳川ブランド推進協議会事務局(市柳川ブランド推進室☎77・8722)まで。

## うまかもんつくりぐっちょ参加店舗紹介「古賀儀八商店」

昭和20年創業の古賀儀八商店。白秋生家から南へ約400mのところにある2階建ての白い建物が工場兼店舗です。

創業当時は、アサリ貝の干し身を作っていたそう、その後、貝類の佃煮作りを始めました。材料は、地元の漁師さんなどから新鮮なものを仕入れます。今でも貝を煮るときは、機械を使わず、職人が大きな釜で火加減や水加減などを微調整しながら行います。

「一度にたくさんのご飯を炊くとおいしいように、大きな鍋で煮るとおいしく出来上がります」と笑顔で話すのは、この道30年になる中浜美和さん。「佃煮は保存食ですからしっかり煮込みます。調味料としても使え、ユネスコの無形文化遺産に登録された和食の代表格ですね」と佃煮の魅力を語ります。

3回目の参加となる、今回のうまかもんつくりぐっちょでは、「海老ご飯の素」「ゆば海苔」「いちじくト



大鍋で赤貝を煮る中浜さん

マト」の3商品を開発しました。

「有明海産の芝エビのおいしさは小さい頃から知つてたし、そのエビを使って、みんなが大好きな炊き込みご飯を作りたかった」と「海老ご飯の素」について話すのは、中浜さんの妹で、商品を開発した古賀千晴さん。「煮すぎてエビが固くならないように、しかもさっぱり感を出すのに苦労しました」と振り返ります。

仕事の休憩時間に、家族や従業員が揃って、新商品を試食。最後に姉妹のお母さんが「おいしい」と言つたら、商品化へ大きく前進するそうです。その積極的な姿勢で、今回の商品と合わせて、うまかもんつくりぐっちょで開発した商品は9商品になりました。



「自信作ができました」と新商品を紹介する中浜さん(左)と妹の古賀さん



やながわロックエナジーでは8組が熱演



長さ60mのジャンボ巻きずし体験



こっぽりも登場

## 小雪さん観光大使に

よかもんまつりで司会を務めたタレントの小雪さんが柳川観光大使に就任しました。開会式前にステージで金子市長が小雪さんに委嘱状を授与。「柳川のいいところを全国に発信していきたい」と小雪さんは抱負を語りました。昭代出身の小雪さんは、テレビやラジオ番組にもレギュラー出演しており、まつりの司会も4回目となりました。



有明地域観光物産公園で11月23日、24日の2日間、「第9回柳川よかもんまつり」が開催されました。会場には、150を超えるテントが立ち並び、柳川の農水産物や加工品などを販売。天然本マグロの解体実演やジャンボ巻きずし体験、雲龍ちゃんこ大鍋の販売なども催され、2日間で6万7000人の来場者でにぎわいました。ステージでは、市民による踊りの披露やテレビキーラクターなどが開かれた他、まつりに若者を呼び込もうと、福岡や佐賀のライブハウスで活躍するアマチュアバンドのコンテスト「やながわロックエナジー」も開催。市出身のギタリストTatsumiさんや人気バンド「T-B-O-L A N」の森友嵐士さんも駆けつけ演奏を披露するなど、まつりを盛り上げました。

ジャンボ巻きずしやロックエナジーなど多彩なイベントで柳川に活気

# 償却資産の平成26年度申告は1月31日まで

26年1月1日現在で事業用の償却資産がある個人や法人が対象



地方税法に基づき、事業用の償却資産を所有している個人や法人は、固定資産税の申告が必要です。期限内に忘れずに申告してください。

## ◆償却資産とは

土地や家屋以外の事業用資産で、所得税や法人税の確定申告で、経費として減価償却費に上げているものです。主な償却資産は次のとおりです。

▷構築物=庭園、門、塀、広告塔など

▷機械、装置=建設機械、機械式駐車設備など

▷船舶=釣り船、漁船、遊覧船など

▷車両、運搬具=大型特殊自動車、構内運搬車など

▷工具、機器、備品=業務用パソコン、測定工具、ルームエアコン、応接セット、レジスター、自動販売機など

## ◆申告しなければいけない人

平成26年1月1日現在で、市内に事業用の償却資産を所有している個人や法人です。市外に移転したり、事業の廃止や該当する資産が無くなったりした場合でも申告してください。

## ◆申告書提出期限

平成26年1月31日(金)。郵送でも受け付けます。

## ◆提出する書類など

前年度までに申告の実績がある人などには、12月中旬に申告関係書類を送付します。届かないときや初めて申告するときは、問い合わせてください。

## ○前年度に申告している場合

平成25年1月2日から平成26年1月1日までの間で増減した資産を申告

## ○初めて申告をする場合

平成26年1月1日現在で所有しているすべての資産を申告

問い合わせは、市税務課固定資産税係(☎77-8456)まで。



市議会議員や大和地区内の各校区会長らが見守る中、柳川市商工会大和支所で行われた大和地区光通信開通式

## 大和地区で光通信が開通

大和地区的全域で光通信が開通したことから、12月1日に柳川市商工会大和支所で開通式が催されました。

光通信が利用できない一部地域の情報通信格差解消のため、光通信網の整備を平成24、25年度に総事業費約5億8500万円かけて実施(うち市補助金2億8000万円)。市内全域に光通信網を整備しました。光通信サービスの利用申し込みを希望する人は、NTT西日本や取扱いの家電量販店などへ問い合わせください。▷NTT西日本IPコールセンター=☎0120・116116、午前9時~午後9時(12月29日~1月3日を除く)。午後5時以降の問い合わせは、翌日以降の対応の場合あり

# 冬の省エネ、節電にご協力を

期間は3月31日(月)まで、時間は平日の午前8時~午後9時



これまでの夏や冬に行った省エネや節電の取り組みにご協力いただきありがとうございます。

今年も市へ冬の節電要請が国や県、九州電力株式会社からありました。

今年の冬は、これまでの省エネや節電、電力会社の電力供給の取り組みから、昨年の冬のような寒さであっても最低限の電力供給ができる見通しのため、数値目標がない節電要請となっています。

しかし、電力需要の急増や発電施設のトラブルなどで、電力供給の状況が厳しくなることも予想されます。そのため、日常生活や健康、仕事などに支障がない範囲で、可能な限り省エネや節電にご協力ください。

◆節電期間 3月31日(月)までの平日の午前8時~午後9時(12月30日(月)~1月3日(金)を除く)

◆市役所の節電の取り組み ▷暖房の室内温度を「18度」に設定し、運転時間は「午前8時30分~午後5時」を徹底▷コピー機やパソコンなどの事務機器は、退庁時にプラグを抜くなど、待機電力の削減に努める▷各庁舎の昼休み時間は、窓口を除いて消灯し、職務などで必要な場合は最低限の範囲で点灯など

◆節電や電力需給に関する情報 政府の節電ポータルサイト「節電.go.jp」や環境省、経済産業省、九州電力株式会社では、家庭や事業所での省エネ、節電の取り組みを公式サイトで紹介しています。

問い合わせは、市生活環境課環境係(☎77-8485)へ。

## ◆通常エアコンを使用している家庭の節電メニュー

節電メニュー	節電効果
①重ね着などをして、室温20度を心がける エアコン	7% 設定温度を2度下げた場合
②窓には厚手のカーテンをかける	1%
③不要な照明はできるだけ消す 照明	4%
④画面の輝度を下げる テレビ	2%
標準から省エネモードに設定し、使用時間も2分の2に減らした場合	
⑤扉を開ける時間を減らす 冷蔵庫	1%
食品をつめこまないようにする	
⑥早朝にタイマー機能で1日分をまとめて炊く ジャー炊飯器	1%
⑦保温機能は使用せず、よく冷ましてから冷蔵庫に保存する 温水洗浄便座	1%未満
便座保温・温水の設定温度を下げる 不使用時はふたを閉める	
⑧リモコンではなく、本体の主電源を切る 待機電力	1%
使わない機器はプラグを抜いておく	

外出のときも⑤⑦⑧の節電にご協力ください



永年勤続伝達表彰を受けた堤房男さん、北島知佐子さん、中島美雪さん、宮崎武さん、島添道雄さん、田中涼子さん、鴨角正統さん(写真左から)

## 永年勤めた民生児童委員に感謝状

市民生委員児童委員感謝状贈呈式・委嘱状伝達式が、12月2日、三橋公民館で催されました。同式は、民生委員児童委員を永年にわたって勤続した人への表彰や、退任者への感謝状贈呈、一斉改選で選ばれて12月1日から今後3年間勤める同委員を委嘱するもの。永年勤続伝達表彰では、厚生労働大臣表彰に24年勤めた同委員協議会前会長の堤房男さんや、勤続16年以上の県知事表彰に北島知佐子さんなど8人が表彰。退任する69人には市長感謝状などが贈られました。また、今後3年間地域福祉のために活動する167人の同委員には、厚生労働大臣委嘱状が渡されました。



# 湯豆腐食べてポッカポカ 長谷健とうふ祭り

市出身の芥川賞作家、長谷健の遺徳をしのぶとうふ祭りが12月1日、柳城児童公園の長谷健文学碑前で行われました。祭りでは、小学生を対象にした「長谷健を偲ぶ作文コンクール」の入選者が作品を朗誦。児童や「白秋をうたうコーラス蘭の会」の合唱の他、長谷健の大好物だった湯豆腐も振る舞われ、参加者はアソアソの湯豆腐で体を温めました。また、長谷健と交流のあった詩人しいまどかげいの椎窓猛さんが、長谷健直筆の色紙を市へ寄贈しました。

長谷健作詞の校歌を元気に歌った東宮永小学校 6年生

「ありがとう」の気持ちに包まれた

乳幼兒教育講演会

市と市青少年育成市民会議は11月26日、助産師の寺田恵子さんを講師に迎え、乳幼児教育講演会を水の郷で開きました。「いのちの授業～生まれてくれてありがとう、生んでくれてありがとう～」と題した講演では、赤ちゃんが誕生するまでの神秘にふれながら「赤ちゃんは、あなたの子どもとして生まれてくることを選びました」と寺田さん。命の大切さを訴えた寺田さんは、「子育てに悩んだら周りに相談して」と呼びかけました。



参加者同士で「がんばってるね」といたわり合う場面も

落葉しき農夫のおそき匂げかな		境 幸代（西浜武）
落葉道きようは誰かと会いそくな 時雨來て母の迎えを駅で待つ	中原由美	（新船津町）
詠を焼くこともかなわず落葉掃く 柿ひとつ天に残して枯葉散る	田中位経枝	（豊原）
落葉降る中に落葉を掃きにけり 夕時雨動き速まるコンバイン	古賀俊郎	（新外町）
吹き寄せし色とりどりの落葉かな 行く人と声掛け合ひて落葉掃く	坂田信幸	（鷹ノ尾）
落葉かき掃けども掃けど限りなし 金色の落葉の山に子等遊び	古賀 強	（吉原）
こけ寺に落葉流るる風の音 搔き集め落葉の色の賑やかさ	大橋弘茂	（百町）
口づさむ若き日の歌夕時雨 行楽や時雨るる雲の付きまとひ	江口和子	（今古賀）
落葉もお客様と共に川下り あちこちと秋を彩る落葉かな	谷 祥子	（柳町）
音のなき音を重ねて降る落葉 手をかざし時雨に濡れて人走る	武藤博文	（上宮永町）
初時雨逢ひて散歩の足早め	萩尾法子	（七ツ家）
◆選者の句	大城靖子	（隅町）
落葉掃く岸に寄せたる掃除舟	古賀治美	（南浜武）
俳句を募集しています。選句者は大曲鬼郎さん。1月の課題は 「冬籠」「水仙花」他です。入選作品は1月15日号に掲載します。	森永孝英	（七ツ家）
●応募方法 俳句と明記し、自作、未発表の作品（※1人3句 以内）に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクス または直接、柳川市立企画課広報広聴係（☎77-8425、FAX 74・5520）へ、12月26日（※必着）までにお送りください。	高崎登美雄	（間）
◆選者の句	藤吉トシ子	（佃町）
落葉掃く岸に寄せたる掃除舟	松本 操	（吉原）
俳句を募集しています。選句者は大曲鬼郎さん。1月の課題は 「冬籠」「水仙花」他です。入選作品は1月15日号に掲載します。	古賀幸子	（横山町）
●応募方法 俳句と明記し、自作、未発表の作品（※1人3句 以内）に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクス または直接、柳川市立企画課広報広聴係（☎77-8425、FAX 74・5520）へ、12月26日（※必着）までにお送りください。	西山幸子	（垂見）
◆選者の句	森 フチ子	（弥四郎町）
落葉掃く岸に寄せたる掃除舟	森	

# 市民のひろば

 身近な話題などお知らせください！  
 情報をお待ちしています

**品質良く柔らかくておいしい  
秋芽の一番のりが初入札**

福岡有明海漁連共販センターで11月28日、秋芽の乾のりの入札会が行われました。九州で一番早い入札会に、約1億1270万枚が出品。全国から約60社、約250人の買い付け担当者が、乾のりの色や味などを確かめながら入札しました。種付けがやや遅くなつたことから昨年より約4000万枚少ない出品でしたが、買い付け担当者は「品質は例年どおりで良好。今後もたくさん採れてほしい」と話しました。入札総額は約14億3000万円、平均単価は12円70銭の値が付けされました。



出品された乾のりに値を付ける買い付け担当者

あなたに会えてよかったです

人権を考えるつどい

市などは12月1日、水の郷でシンガーソングライターのう～みさんを講師に、人権を考えるつどいを催しました。大学時代にバスケットボールの練習中に、事故で外出もままならない体になったう～みさん。生きる希望を失いかけたとき、友人の一声で音楽の世界に戻り、心も体も回復していきます。東日本大震災直後から今も被災者と一緒に歌い続けるう～みさんは「音楽に癒され元気になりました。音楽は人が生きていくために絶対必要なもの」とピアノの弾き語りを交えながら語りかけました。



市内園児もステージに上がり、う~みさんと一緒に歌った

おいでメッセ 1万5000人突破  
節目のお客さんに記念品を贈呈

京町にある「おいでメッセ柳川」で買い物をした人が、12月2日で1万5000人を突破しました。12月で開店2周年を迎えた同店は、柳川の特産品を一堂に販売しています。1万5000人目となったのは、家族で来店した大久保紀子さん、美佳さん、智悠くん。大久保さんは、柳川商店街振興組合の古賀和人理事長から、ブランド認定品を詰め合わせた記念品が手渡されました。週1回ほど同店を利用するという大久保さんは、「おいでメッセは、お土産を買うのにとても便利です」と話しました。



大久保さん家族に古賀理事長（左）が記念品を贈呈







## 市少年親善剣道大会

市少年親善剣道大会が11月23日、市民三橋体育センターで開かれました。同大会には、市内の小中学生113人が参



**剣士たちが熱戦  
市少年親善剣道大会**

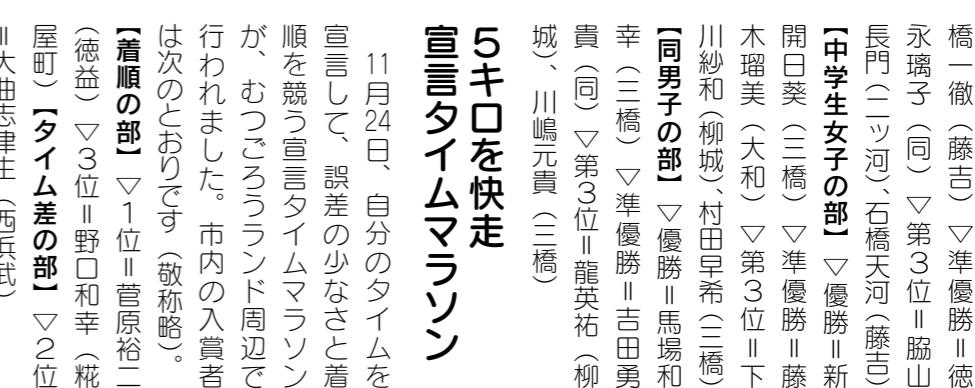
市少年親善剣道大会が11月23日、市民三橋体育センターで開かれました。同大会には、市内の小中学生136人が参加。剣士たちは、日々の稽古の成果を發揮して熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです（敬称略）。

**【団体戦（小学生）】** ▽優勝＝藤吉道場A ▽第3位＝藤吉道場B、信館A ▽準優勝＝柳川正武館

**【個人戦 小学1年生の部】** ▽優勝＝松門聖眞（中山

息詰まる試合を展開

場、以下 [中山] ▷ 準優勝  
徳永裕志朗（藤吉道場、以  
「藤吉」）▷ 第3位 ≡ 田中碧  
（大和少年剣道クラブ、以  
「大和」）、武末紫道（同）【同  
年生の部】▷ 優勝 ≡ 井ノ口  
來（中山）▷ 準優勝 ≡ 藤吉  
弥（柳武館）▷ 第3位 ≡ 江  
直哉（同）、山下りみ（桜武  
）【同3年生の部】▷ 優勝 ≡  
門龍輝（中山）▷ 準優勝 ≡  
末沙羅（大和）▷ 第3位 ≡  
田知志（中山）、只隈匠（藤  
川）【同4年生の部】▷ 優勝 ≡  
永康志朗（藤吉）▷ 準優勝  
藤木悠太朗（一ツ河道場、以  
下「一ツ河」）▷ 第3位 ≡ 小  
鉢瑠七（柳川正信館、以下「柳  
川」）、池上日和（同）【同5  
年生の部】▷ 優勝 ≡ 古川口  
翔（大和）▷ 準優勝 ≡ 江口  
琴美（藤吉）▷ 第3位 ≡ 多々  
良翼（柳川）、山下響（桜武館）  
【同6年生の部】▷ 優勝 ≡ 大



5キロを快走  
宣伝タイムマラソン

メガネは野口屋  
図書館に老眼鏡寄贈

ぬくもり

温かい話題

老眼鏡を寄贈した野口会長（左から2人目）



# ぬくもり



□毅会長らが市役所柳川庁舎を訪問し、石橋副市長に手渡しました。野口会長は「図書館を利用する市民のために役立ててください」と語りました。

○毅会長はが市役所柳川市長舎を訪問し、石橋副市長に手渡しました。野口会長は「図書館を利用する市民のために役立ててください」と話しました。